

第十年立紀念大會順序

● 會 場 東京市芝區三田四町 友愛會本部  
 ● 日 時 大正拾年拾月(一日)(二日)(三日)三日間

- ☑ 第一日 大正十年十月一日(土曜日) 午前十一時ヨリ
- (一) 開 會 式
    - (1) 歡迎ノ辭 (副委員長代表)
    - (2) 答 答 辭 (代議員代表)
    - (3) 祝 詞 (友愛團體代表)
    - (4) 換 詞 抄 (議長)
  - (二) 各種委員ノ任命
  - (三) 代議員資格審査委員會及審査報告
  - (四) 會計審査委員會
  - (五) 其ノ他各種委員會
  - (六) 紀 念 撮 影
    - (1) 會場 九段坂上富士見軒
    - (2) 會員 自辨金參園也
    - (3) 午後六時ヨリ十後まで
  - (七) 懇 親 會

☑ 第二日 十月二日(日曜日) 午前九時ヨリ午後五時ニ至ル  
 正午ヨリ午後二時まで休息スル

●此ノ日ニ限り會場ヲ變更スル事アル可シ  
 ●變更ノ場合ハ前日ニ通知ス可シ

- (一) 本 部 並 ニ 各 部 報 告
- (二) 會 議
- (三) 觀 劇 會
  - (1) 會費自辨
  - (2) 場所未定

☑ 第三日 十月三日(月曜日) 午前九時ヨリ午後五時ニ至ル  
 正午ヨリ午後二時まで休息スル

- (一) 會 議
- (二) 閉 會 ノ 辭

以 上

日本労働 友愛會本部  
 總 同 盟

大會に際して

友愛、救済労働者は既に何となく方々へ出て来た。労働運動の進路はもう決つたのだ。救済は庶幾苦闘のうちに、救済自身の能力を以て獲得した。自ら自身の理論と交感をも持ったのだ。同志よ、救済の運動は以て資本主義制度の廃絶を期す。それは進歩、進取、向上、一歩の目的に達する。それは、あらゆる若根と人任せの精神を排斥し、我輩の自主自立的運動を進めなければならぬ。

友愛同志よ、此の道は、此の道は、彼等が労働運動の敵である。無抵抗主義は労働者の闘争の精神を殺す。團體を破壊し、個別的の労働運動の前提である階級闘争の存在を阻害す。我輩は闘争としてこれに反対し、これを打ち破らねばならぬ。

道徳、一途線に解放運動！

大正十年十月一日 友愛會本部 謹啓

十月二日 傍聴券 友愛會

入 表

會 費	抽 籤	入 員 數	會 費
一回			
二回			
三回			
四回			
五回			